



2026年4月30日

各位

会社名 T O T O 株式会社  
 代表者名 代表取締役 田村 信也  
 社長執行役員  
 コード番号 5332 (東証プライム、名証プレミア、福証)  
 問合せ先 経営企画部長 篠崎 孝文  
 (TEL : 03-6836-2024)

## 通期連結業績予想と実績との差異及び個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期におきまして、2025年10月31日に公表しました、「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」における連結業績予想値と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2026年3月期の個別実績におきまして、前期実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期連結業績予想値と実績との差異について

##### (1) 2026年3月期通期連結業績予想と実績との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	734,500	49,000	50,000	29,000	175.91
実績数値 (B)	737,441	53,759	60,689	40,257	243.01
増減額 (B-A)	2,941	4,759	10,689	11,257	—
増減率 (%)	0.40	9.71	21.38	38.82	—
(ご参考) 前期通期実績 (2025年3月期通期)	724,454	48,479	50,369	12,168	71.73

##### (2) 通期連結業績予想と実績との差異の理由

営業利益は、日本住設事業の新商品拡販効果や旺盛な半導体市況を受けた新領域事業における販売増等により堅調に推移し、予想を上回りました。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記営業利益の上振れに加え、為替相場が想定よりも円安に推移したことによる為替差益や投資有価証券売却益の増加等により、予想を上回る結果となりました。

## 2. 通期個別実績と前期実績との差異について

### (1) 2026年3月期通期個別業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期 (2025年3月期) 実績値 (A)	479,433	18,839	33,640	30,490	179.73
当期 (2026年3月期) 実績値 (B)	493,014	22,742	43,499	45,018	271.75
増減額 (B-A)	13,580	3,903	9,858	14,527	—
増減率 (%)	2.83	20.72	29.31	47.65	—

### (2) 通期個別実績と前期実績との差異の理由

営業利益、経常利益につきましては、半導体市況の好調に伴う静電チャックの販売数量の拡大等により、前期に比べ増加いたしました。

当期純利益につきましては、経常利益の増加に加え、投資有価証券売却益の増加による利益の押し上げ効果により、前期実績を上回りました。

以 上